

自主防災組織だより

No.H25-2号

多摩市役所 平成25年12月

〒206-8666 関戸6-12-1

発行 総務部防災安全課

☎042-338-6802(直通)

新しい仲間が増えました

平成25年度、新たに1組織の自主防災組織が結成されました。(平成25年12月現在)

<平成25年7月1日結成>

自主防災組織 No.167 ハイホーム聖蹟桜ヶ丘自主防災組織(聖ヶ丘一丁目)



☆近隣の自主防災組織は、互いに協力・連携して防災意識を高めましょう! ☆

平成25年度市民防災講演会

多摩市では、東日本大震災を教訓とし、震災をいつまでも忘れないために、毎年3月11日前後の時期に市民防災講演会を開催しています。

今年度も、市民の方々の防災意識向上を目指すため、下記のように開催する予定です。

皆さん、ぜひご参加していただきますようお願いします。

日時	平成26年3月8日(土) 時間:午前10時~正午の予定
場所	永山公民館(ベルブ永山)5階ベルブホール [多摩市永山1-5]
定員	150名(先着順)
予定講演	(仮題)「首都直下地震への備え~女性の視点による防災対策~」
予定講師	東京大学大学院 情報学環 総合防災情報センター 准教授 大原 美保 氏



※昨年度の講演会の様子

詳しくは、たま広報2月20日号及び多摩市公式ホームページをご覧ください。

防災行政無線の音声は電話で聞き取れます!

災害時には、重要な情報をお知らせするために、防災行政無線を使っていますが、屋内等にいる場合は聞き取りにくい時があります。

そこで、放送した内容を電話で聞くことができるシステム(自動音声応答装置)を導入しました。

災害時には、ぜひ、ご利用ください。

☆ 自動音声応答電話番号 **042-338-6910**

※ただし、夕焼けチャイム・見守り放送等の定時放送は除きます。



放火されない環境作りをしよう!

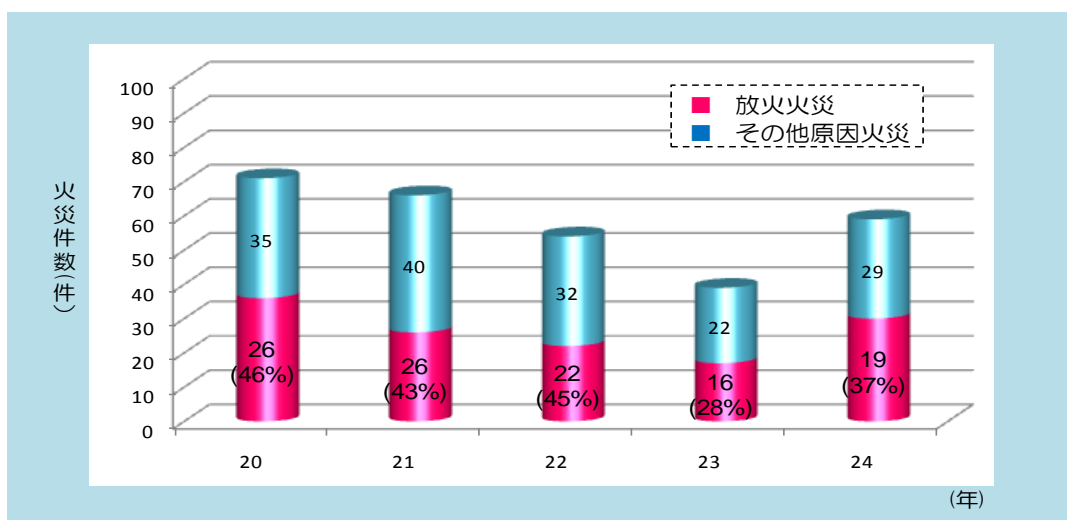
火災
予防

東京消防庁管内の放火火災(疑いを含む。以下同じ。)の全火災件数に対する割合は、毎年30%程度ですが、多摩市内の過去5年の放火火災の割合は**平均45.1%**もあり、非常に高い割合となっています。

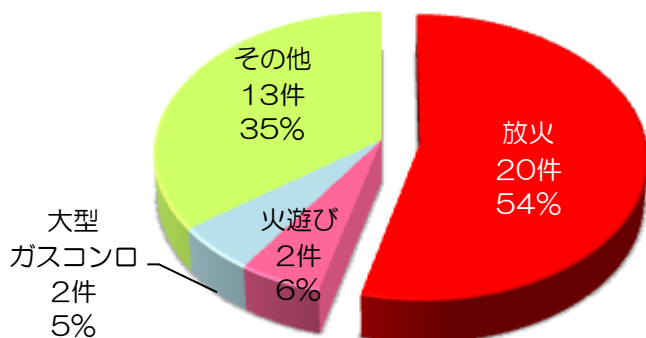
特に、今年の1月から6月までの火災の原因をみると、放火火災が**54%**と火災件数の半数以上を占めています。放火されにくい環境を整えることが、火災の減少につながります。

放火されやすい環境になっていないか、一度確認をしてみましょう。

過去5年の多摩市内の放火火災件数の推移



平成25年1月から6月の火災状況



☆放火の出火箇所☆

住宅等の敷地内	公園	その他
9件	6件	5件

住宅等の敷地内での放火が最も多くなっています。

放火されない環境を!

- ☆ ごみは、決められた日の朝に出しましょう。
- ☆ 物置や車庫などは、外部から簡単に進入できないように必ず鍵をかけておきましょう。
- ☆ 家のまわりはいつも整理整頓し、新聞紙や段ボールなどの燃えやすいものは置かないようにしましょう。
- ☆ 共同住宅の廊下、階段などの共用部分には物を置かないようにしましょう。



●問合せ先●

多摩消防署 多摩市諏訪1-69

電話 042-375-0119

防犯担当からのお知らせ

Tel:042-338-6841(直通)

本年の多摩市内の振り込め
詐欺被害 25件
8,834万円
(10月末現在)

★不審な電話に注意・・・

◇息子さんやお孫さんから「携帯電話の番号が変わった・・・」

◇市役所等の行政職員の名をかたり「医療費や税金の還付があるので・・・」

もしこのような電話がかかってきたら、詐欺！と思って下さい。

必ず、家族の「変更前の電話番号」にかけ直す。

※「ウソ」だと分かったら、直ぐに110番、または振り込め詐欺ホットラインへ通報する。

★警視庁振り込め詐欺ホットライン 03-3501-2967 (平日午前8時30分～午後5時15分)

★「多摩市安全安心ネットワーク」参加へのお誘い

防犯に関する情報を、より多くの市民で共有化して、犯罪抑止に役立てるためのネットワークです。市から不審者情報などを、登録者に携帯メールで配信します。また、市で皆さんからの防犯情報を受け、他の登録者にメール配信します。

下記のQRコードを読み取って登録して下さい。



※情報提供料は無料ですが、受信料及びメールを利用する環境、接続などに関する費用は自己負担となります。

* 登録方法などの不明な点は、防犯担当へお願いします。

消防担当からのお知らせ

Tel:042-338-6802(直通)

自分が生きていくこのまちが好きなら、
自分が生きてきたこのまちを愛しているなら、
その想いを消防団に活かしてください！
あなたにできることが、必ずあります!!

まもりたい このまちあのひと あの笑顔...

だから!!



消防団に入ろう!!



- 資格＝18歳以上55歳未満の多摩市在住・在勤・在学の方(男女不問)
- 待遇＝報酬・手当、公務災害補償、表彰制度、制服・作業服等貸与、退職報償金有
- 優遇制度＝一定の実務経験者は、防火管理者等の取得に優遇有

※現在「女性消防団員」を熱烈募集中です！
興味のある方はぜひご連絡を!!

▼お問い合わせは、お気軽に… 多摩市役所防災安全課☎(338)6802へ！

多摩市地域防災計画を修正しました

多摩市では、平成25年12月に「多摩市地域防災計画」を修正しました。この計画は、東京都が平成24年度に発表した、“首都直下地震による東京都の被害想定報告書”に基づき作成しました。

この「多摩市地域防災計画」とは・・・

多摩市民の生命、身体及び財産を災害から守るために、多摩市、防災関係機関、公共的団体及び市民との役割分担を始め、災害に対する予防対策や、災害発生時の応急対策及び復旧対策などについて、あらかじめ定めておく総合的かつ基本的な計画です。

今回の見直しには、東日本大震災の教訓・災害時要援護者への配慮や女性の視点等を踏まえた内容にするとともに、より実戦に即した計画内容としました。

特に、医療や避難所など、市民の皆様や自主防災組織の方々に密接に関係する分野については、より具体的に明記し、迅速な活動が図れる内容としました。

今後はこの計画を基に、実際の行動内容を示した、各種マニュアルを作成し、首都直下地震等、全ての災害に備えていきます。



石巻市牡鹿半島 津波に襲われた団地
(牡鹿総合支所職員撮影)

防災情報を配信しています！ 登録しませんか！

市で把握した気象情報、水防情報及び地震情報などの防災情報をメールで配信しています。

配信時間帯は、原則として市役所が開庁している時間帯です。(緊急の場合は、随時配信の予定) 配信を希望する方は、公式モバイルサイトのメール配信サービスから登録をしてください。なお、右のQRコードからすぐ登録できます。

公式モバイルサイトはこちら→ (<http://mobile.city.tama.tokyo.jp/>) QRコード→



※なお、情報提供料は無料ですが、受信料及びメールを利用する環境、接続などに関する費用は自己負担となります。

炊き出し訓練用アルファ米等の今年度提供が終了しました

自主防災組織の炊き出し訓練用として、賞味期限切れ1年未満のアルファ米、水を提供していましたが、平成25年度の予定数量がすべて終了しました。ただし、乾パン(1箱128食・64食入り缶×2)の提供は継続していますので、炊き出し訓練用としてご利用ください。(備蓄用ではありません)

炊き出し訓練用食糧は、来年度も事前予約制とします

平成26年度の炊き出し訓練用食糧等は、アルファ米(1箱50食)、クラッカー(1箱70食・35食入り缶×2)、水(1.5ℓ、1箱8本入り)を提供する予定です。アルファ米、クラッカーについては、自主防災組織には、確実に提供するため、事前予約制とします。平成26年3月中旬頃にあらためてお知らせします。

